

参考4

教 保 第 219 号
令和4年6月10日

各県立学校長 様

保健体育課総括課長

夏季における児童生徒等のマスクの着用について（通知）

このことについて、令和4年5月26日付け教保第173号「学校生活における児童生徒等のマスクの着用について」により通知したところですが、今般、別添写しのとおり文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課から通知がありました。

については、特に熱中症のリスクが高くなる夏季におけるマスクの着用の考え方について、下記に留意の上、改めて再確認願います。

記

- 1 熱中症が命に関わる重大な問題であることを認識した上で、リーフレット等も活用しながら、児童生徒に対してその危険性を適切に指導するとともに、保護者等に対しても理解・協力を求めること。
- 2 マスクの着用が不要な場面の例として、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時を取り上げており、これらの場面においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、児童生徒に対してマスクを外すよう指導すること。

その際、できるだけ距離を空ける、近距離での会話を控えるといったことをはじめ、屋内の体育館等の場合には常時換気など換気を徹底する、運動部活動については各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえた取組を行うなどの工夫を検討し、必要な対応をとること。

【 担 当 】 学校健康安全担当

指導主事 遠藤 明子

Tel 019-629-6188 Fax 019-629-6199

E-mail: akiko-endo@pref.iwate.jp